第59回
豊田おいでんまつり
基本計画

令和8年10月29日

豊田おいでんまつり実行委員会

豊田おいでんまつりの構成

豊田おいでんまつりは、マイタウンおいでんとおいでん総踊りからなる「踊り」と、「花火大会」で構成します。

第５９回豊田おいでんまつりの実施に当たっては、第５回（昭和４８年）以来の秋開催※となります。来場者の安全・安心を確保し、市民が一丸となり、活気が溢れるイベントを目指していきます。※秋開催：第３～５回のみ

■趣　旨

市民が楽しみ、感動し、訪れる人を温かく迎え入れる「ふるさとのまつり」として、市民、事業者・団体、行政の共働の力でつくります。

また、市民が豊田市の素晴らしさを再認識し、郷土愛を醸成する「ＷＥ　ＬＯＶＥ　とよた」が体感できる取組を考え進めていきます。

■主　催

豊田市・中日新聞社・東海テレビ放送

■基本テーマ

「ＷＥ　ＬＯＶＥ　とよた」　魅力発見　ふるさとのまつり

・地域を巻き込んだ「ＷＥ　ＬＯＶＥ　とよた」の演出により、魅力あるまつりとします。

■豊田おいでんまつり実行委員会委員

・豊田市
・豊田商工会議所(２名)
・豊田市議会
・豊田市消防団
・豊田市商業連合協同組合（２名）
・豊田市区長会
・中日新聞社
・東海テレビ放送株式会社
・日本民踊研究会
・ＹＩリフレッシュＡＧ
・協同組合　豊田市鉄工会
・公益財団法人　豊田市文化振興財団
・事業所代表　トヨタ自動車株式会社
・連合愛知豊田地域協議会
・豊田ホテル旅館組合
・名古屋鉄道株式会社
・名鉄バス株式会社
・愛知環状鉄道株式会社
・愛知県タクシー協会
・ひまわりネットワーク株式会社
・一般社団法人　豊田青年会議所
・豊田都市整備研究会
・豊田商工会議所青年部
・藤岡商工会
・小原商工会
・足助商工会
・下山商工会
・旭商工会
・稲武商工会
・あいち豊田農業協同組合
・一般社団法人　ツーリズムとよた
・マイタウンおいでん連絡協議会

計　３４　名

■**スケジュール**

時　　期	委員会・幹事会	備考
令和８年　10 月 23 日(金)	令和８年度第２回幹事会（基本計画審議）	
10 月 29 日(木)	令和８年度第２回実行委員会（基本計画策定）	
令和９年　３月	令和８年度第３回幹事会（実施計画審議）	
３月	令和８年度第３回実行委員会（実施計画策定）	
５月～６月	令和９年度第１回幹事会・実行委員会（監査報告等）	
８月	令和９年度第２回幹事会・実行委員会（進捗状況報告）	予定
９月上旬 ～10 月中旬頃（原則） ※関係機関と協議の上、日程調整	マイタウンおいでん	
10 月 30 日(土)	おいでん総踊り	
10 月 31 日(日)	花火大会	
２月	令和９年度第３回幹事会【実施報告審議】	
２月	令和９年度第３回実行委員会【実施報告策定】	

※ 適宜、マイタウンおいでん連絡協議会を開催します。

※ 実行委員会の前には、その都度幹事会を開催します。

Ⅰ　踊りについて

1　位置づけ

「踊り」は、「マイタウンおいでん」と「おいでん総踊り」で構成され、各おまつりにおいて、「おいでん」の曲に合わせて市民が一体となって踊ります。

マイタウンおいでん

マイタウンおいでんは、市内の複数会場で開催されるおいでんまつりです。地域の特色を盛り込みながら、市民が手作りで開催します。

おいでん総踊り

おいでん総踊りは、豊田市駅周辺の中心市街地で開催されるおいでんまつりです。多くの市民がふるさとのまつりとして楽しむことができる演出のほか、踊り連による「おいでん踊り」を行います。

■ スケジュール

時　　期（予定）	内　　容
１月中旬頃～	**マイタウンおいでん開催団体の募集**
６月上旬～８月上旬頃	**踊り連、リトルおいでん、おいでんアートの募集**
９月上旬～10 月中旬頃（原則） ※関係機関と協議の上、日程調整	**マイタウンおいでん開催**
１０月３０日(土)	**おいでん総踊り**

※その他、関係機関と協議・調整を行います。

2　マイタウンおいでんについて

（１）開催団体

各地区のマイタウンおいでん運営委員会

※豊田おいでんまつり実行委員会は、開催を支援します。

（２）企画・運営

ア　各地区のマイタウンおいでん運営委員会が主体となり、開催日、会場及びプログラム等を企画します。

イ　各地区のマイタウンおいでん運営委員会の意見交換や相互サポート等を行うために、マイタウンおいでん連絡協議会を設置します。

（３）会場

ア　開催団体の募集において、会場は豊田市内とし、２００人以上の踊り連を受け入れることを条件とします。

3　おいでん総踊りについて

（1）開催団体

豊田おいでんまつり実行委員会

（2）開催日時

開催日	開催時間	場所	行事内容
１０月３０日（土）	14：00～17：00 （予定）	名鉄豊田市駅東側一帯	オープニング おいでん踊り　他

（3）企画・運営

ア　多くの市民がふるさとのまつりとして楽しみ、参加したくなる取組を検討します。

イ　雨天決行としますが、台風・雷等により、運営上支障をきたす恐れのある場合は、関係機関と協議の上、９時までに開催・中止を判断します（開催決定後の気象変化等により中断または中止を判断する場合もあります）。

（4）会場計画

名鉄豊田市駅及び東口駅前広場等の工事状況を勘案し、安全面に配慮した会場（本部の配置場所等）を検討します。

Ⅱ　花火について

1　位置付け

日本有数の花火師による芸術性の高い花火の打上げや安全・安心な花火大会の会場運営を行うとともに、「ＷＥ　ＬＯＶＥ　とよた」を合言葉に、市内企業や市民を中心に協賛及び運営に協力いただくことで、市民が愛する花火大会を目指します。

2　開催日時

開催日	開催時間	場所	行事内容
１０月３１日（日）	18：00～19：40 （予定）	白浜公園一帯	・打ち上げ花火 ・仕掛け花火 ・手筒花火

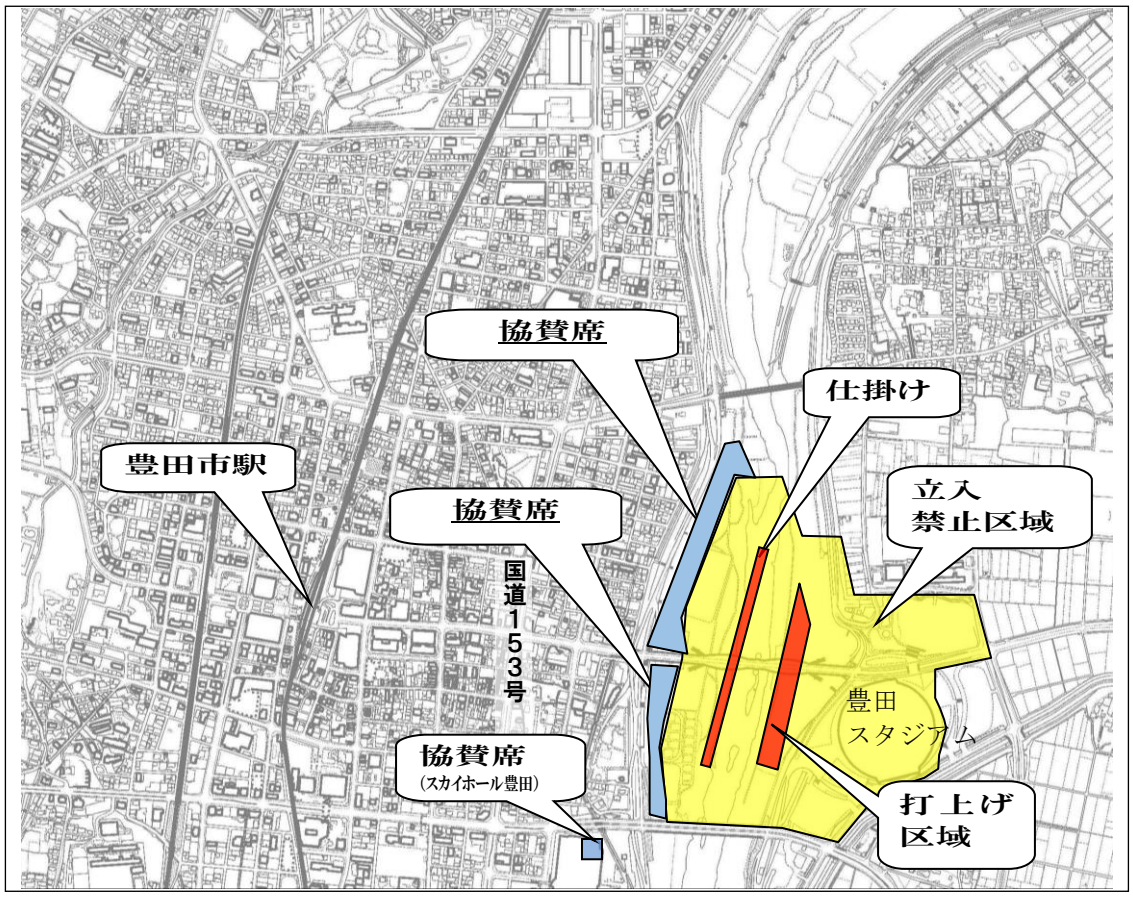
3　会場計画

（１）　関係機関と協議・調整を進め、安全・安心な花火大会の会場運営に努めます。

（２）　名鉄豊田市駅前から豊田大橋西側堤防道路までの区域など、観覧者の集中や滞留が発生しないよう対策を検討します。

（３）　豊田市駅への帰宅動線については、東口の工事の進捗を踏まえた適切な動線計画を検討します。

花火大会会場図（案）



４　演出

（１）　「ＷＥ　ＬＯＶＥ　とよた」の演出を取り入れた花火の打ち上げを検討します。

（２）　日没時間の変更にともない、花火打ち上げ開始時間を１時間前倒し、１８時から開始とします。また、それにともなう入場開始時間を１６時に変更します。

５　開催・中止の決定、周知

（１）雨天決行としますが、台風等の荒天時、大雨や暴風警報が発令中の場合は、関係機関と協議し、当日の正午までに開催・中止を決定します（中止の場合は順延しない）。

（２）連続的又は断続的な降雨により、河川が増水し危険が高まった場合は、関係機関と協議をして開催・中止を決定します。

（３）開催・中止の案内は、公式ホームページ及び公式 Instagram で行い、同時にひまわりネットワーク、その他のメディアに情報提供します。

（４）市公式 SNS 等の活用により、細やかな情報を発信します。

Ⅲ　協賛について

1　位置付け

豊田おいでんまつりへの協賛を依頼することで、まつりのＰＲ及び財源確保に努めます。

2　協賛の考え方

法人協賛・個人協賛ともに、より多くの方にまつりに共感し協賛していただけるような取組を継続します。

3　協賛内容

（１）法人協賛

ア　公式ガイドなど、まつりを盛り上げるためのグッズを作成します。
イ　１０月開催ならではの協賛メニューについて検討します。
ウ　公式ホームページへのバナー広告や踊り会場の盛り上げなど、まつりの盛り上げに関する協賛メニューを設定します。
エ　通常の花火に加え、仕掛け花火やスターマインの打ち上げなどの花火大口協賛について企業へ依頼します。
オ　一部の協賛において、協賛の返礼として花火大会協賛席入場券を進呈します。

（２）個人協賛

ア　一般受付に先駆けて、市民先行受付を実施します。
イ　幅広く支援いただくため、インターネットに加えて、コンビニエンスストア等での受付を行います。
ウ　協賛の返礼として花火大会協賛席入場券を進呈します。
エ　協賛席をふるさと納税の返礼品とする取組を継続します。
オ　第５８回の協賛実績を検証し、より多くの方に満足いただける協賛メニューを検討します。

4　スケジュール

時　　期	内　　容
５月下旬～６月中旬	前回協賛者（スターマイン等花火大口協賛）へ協賛案内 新規協賛（スターマイン等花火大口協賛）依頼・訪問
７月上旬～	関係機関に協賛チラシを配布 前回協賛者（スターマイン等花火大口協賛を除く）へ協賛案内
７月中旬～８月下旬	法人協賛受付
８月上旬～８月下旬	個人協賛（市民先行）受付
９月上旬～１０月下旬	個人協賛（一般）受付

Ⅳ　警備について

1　警備体制

全ての人が安全で安心して楽しめるために、警備計画を作成し自主警備を行います。
開催時間の変更を踏まえ、警備体制および警備計画について、改めて見直しを行います。
警備に当たっては、豊田市消防団、豊田市消防本部、豊田警察署などの協力をいただき、連携して警備を行います。

2　交通対策

（１）各公共交通機関と連携し輸送力強化を図ります。
（２）バス及びタクシー乗降場は、関係機関と協議し適切な場所に移動します。
（３）臨時駐車場は中心市街地近郊の小中学校等のグラウンドを使用し、市街地の交通混雑緩和及び来場者の利便性向上のため、事前予約化・有料化を実施します。
（４）公共交通機関の円滑な運行のため、交通関係者との対策会議を実施します。
（５）名鉄豊田市駅前から豊田大橋西側堤防道路までの区域など、観覧者の集中や滞留が発生しないよう対策を検討します。

3　交通規制

自治区や関係機関と調整を図り、歩行者の安全確保を確保するための交通規制を実施します。

4　安全対策

（１）緊急対策エリアのより安全で効果的な運用を図ります。
（２）看板など資機材の有効活用のため、配置箇所などの見直しを行います。
（３）警備員の配置の見直し及び指揮命令系統の統一を図り、より適切な誘導に努めます。
（４）駅前の混雑解消については、駅周辺工事の状況を踏まえて、会場近くに来た人の分散誘導及び駅への復路動線対策などを強化するため、関係機関と調整・検討します。

Ⅴ　その他会場・運営について

1　運営体制

まつりの運営は、第５７～５９回の運営の内申を受けた委託事業者を中心に実施します。
市民、企業、団体などに呼びかけ、市民・事業者・行政の共働により運営を行います。

2　救護体制

（１）おいでん総踊り・花火大会とも、救護所（第５８回は総踊り３か所・花火大会８か所設置。ＡＥＤ、車イス、担架及び救急医薬品等を配備。）、消防警備本部を設置し、市消防本部の職員等を配置します。

（２）傷病者搬送ルートの確保や緊急車両等の規制区域内への進入は、警備員を配置して、適切な対応を行います。

3　屋台広場

（１）おいでん総踊り花火大会ともに、屋台広場を設定します。
おいでん総踊り（第５８回は挙母神社）
花火大会　　（第５８回は八幡公園、豊田スタジアム、スカイホール豊田、川端公園）

（１）　観覧客の分散を図るため、屋台広場内での警備員及び資機材等の配置改善、動線計画を工夫するとともに、各屋台広場の案内等を実施し、屋台利用客の分散を図ります。

Ⅵ　総務・広報・宣伝について

1　事業費

協賛金及び市負担金を主な財源とすることから、支出は厳しく積算や必要性を見直し、適正な予算規模を維持しながら、まつりを実施します。

2　総務

（１）引き続き、豊田おいでんまつり専任の臨時職員を１名雇用します。
（２）引き続き、まつり中止への対応として、興行中止保険に加入します。

3　広報宣伝計画

（１）広告

ア　ＣＭで告知をします。
イ　新聞での広告、ＣＡＴＶの告知を行います。
ウ　ポスターを作成し、市内団体へ設置依頼をします。
エ　公式ガイドブックを作成し、一般や新聞折込での配布をします。

（２）広報

市広報や報道紙面での取り上げ等「パブリシティ」の積極的な活用により、市民をはじめ、広くまつり開催情報や協賛募集の告知を行います。

ア　広報とよた、報道紙面等への情報掲載をします。
イ　公式ホームページ及び公式 Instagram などのＳＮＳを効果的に活用します。
ウ　県内外の情報誌、インターネット等への情報提供をします。
エ　ＴＶ、ラジオで情報発信をします。